

3 青空コンセント（T・プラン）



中津市の企業が太陽光の力だけで小型電気自動車を充電できる「青空コンセント」を開発しました。姫島村では青空コンセントで充電した電気自動車で観光スポットを巡る「姫島エコツアー」を行っており、環境に優しい、新しい観光スタイルとして注目を集めています。



4 エミューに支えられる久兵衛発電所（大分石油）



各地でメガソーラーの設置が相次いでいますが、課題となっているのが、太陽光をさえぎる雑草の処理です。宇佐市にある久兵衛発電所では、ダチョウによく似たオーストラリア原産の鳥「エミュー」を放し飼いにして、雑草処理をしている大変ユニークな取組を行っています。



5 竹田市土地改良区宮ヶ瀬小水力発電所（竹田市土地改良区）



大分県は大野川や大分川など大きな川がいくつもあります。この川の水を田んぼに引き込むための水路も県内のあちこちにあります。そのうちの一つ、竹田市の井路では、流れる水で水車を回し発電を行っています。発電した電気を売って得たお金で地域の名産品である紫草の栽培を行っています。使った水はまたもとの水路に戻すので、環境に与える影響はなく、一石二鳥の発電所です。



6 木質バイオマス発電所（グリーン発電大分）



大分県は林業が盛んな地域です。そこで製材所に残る使えない木材や、山に残る間伐材などを燃料にする木質バイオマス発電所が建設されています。日田市天瀬町にあるグリーン発電大分天瀬発電所では、約10,000世帯分の電気を発電しています。



7 メタン発酵ガスバイオマス発電所（二豊味噌協業組合）



みそは大豆や米から造られますが、製品を造り終わった後に出る排水をタンクで発酵させるとメタンガスが発生します。このガスを使って発電しているみそ工場が臼杵市にあります。ガスを発生させることにより、排水に含まれる汚泥（ゴミ）も大幅に減らしており、地球環境にやさしいエコな工場と言えます。

